

10/24 (fri) - 25 (sat)

FU ZOKU KU ★ NIGATA A

豊かに対話する
コミュニティの形成を通じた
生徒と教師の学びの深まり
(2年次)

令和7年度

新潟大学附属新潟中学校教育研究発表会

8:30- 8:55	9:00- 9:25	9:30- 9:55	10:10- 11:00	11:00- 11:15	11:30- 12:20	12:20- 12:35	12:35- 13:20	13:20- 14:40	14:55- 16:35
受付	【全体発表】研主…橋本善貴	生徒ポスターセッション	公開授業Ⅰ（教科）	生徒が学びを語る会Ⅰ	公開授業Ⅱ（領域）	生徒が学びを語る会Ⅱ	休憩	授業協議会	講演会&ワークショップ

※2日間とも同一の時程となります

1日目（10/24）公開授業

公開授業Ⅰ （教科）	英語 （1年）	小池 裕己	〈Lesson 7 Athletes with Spirit〉 中学校生活の学びを伝える省察	クラスメイトに伝わる英語表現とは？中学校生活の学びを綴った「省察ノート」の内容を伝える最適な英語表現を模索し、まとまりのある文章を書く力を磨きます。
	保体 （2年）	渡辺 光	〈体づくり運動〉 体の動きを高める運動 × カバディ	カバディで活躍するために、私はどんな動きを高めればよいのだろうか？こうした疑問を仲間と協同しながら解決していくことで、運動の楽しさに触れるために必要な体力を分析する力を育てます。
	理科 （3年）	出口 雅也	〈物体にはたらく力と運動〉 放物線運動に潜む慣性の法則を探る	動く電車の中でボールを落としたらどうなる？—そんな素朴な疑問から出発し、放物線運動の仕組みを解き明かし、身近な世界に潜む物理法則の普遍性を実感します。
公開授業Ⅱ （領域）	道徳 （2年）	山際 勇也	〈自然愛護〉 自然と共に生きる × p4c	人間に害をもたらす自然と本当に共存できるの？？自然と共に生きる人間の在り方について学級のp4cで前向きに探究し、他者や自然と共にどう生きていべきなのかを見たいです。

2日目（10/25）公開授業

公開授業Ⅰ （教科）	社会 （1年）	澤田健太郎	〈大和朝廷による東北侵攻〉 歴史的分野 × p4c	大和朝廷による東北侵攻の歴史的な意味を追究し、その本質に迫る問いを見たいです。p4cの手法を活用した対話を行い、歴史的分野の学びを現代社会の生き方へと繋げます。
	家庭 （2年）	赤塚 仁美	〈家庭生活と消費〉 計画的な金銭管理	衣食住を成り立たせるために必要な「お金」。自分のライフイベントを見通し、計画的に金銭を管理するために、収支のバランスをどのようにとるのかを追求します。
	美術 （3年）	丸山 広大	〈キュレーション〉 感性が響く自分たちの美術展	自分たちの作品が共鳴し合う、唯一無二の美術展を創り上げる。モチーフも表現手法もバラバラな個々の作品。それらを組み合わせ、繋げることで生まれる価値を追求します。
	国語 （3年）	相田 浩史	〈「書くこと」エッセイ〉 私たちはどう生きるか？	「私はどう生きるか？」その答えは自分の外にはない。自分の経験と向き合いながら仲間伝わる言葉を紡ぎ出し、言葉を通して自他の生き方を理解していきます。
公開授業Ⅱ （領域）	総合 （1年）	松田 龍亮	〈現代的諸課題の探究〉 社会をよりよくするには？	社会の課題を解決するためにできることは何だろう。解決策を構想・実践するために、多様な人と関わり、その人の思いや考えから得た学びを省察することを繰り返しながら自走し探究していきます。



附属の教室をのぞいてみよう！
～授業ハイライト動画～



Check! 1

生徒ポスターセッション

授業、日常、行事、生徒会…など様々な場面で多様な人と関わり、実感した自身の学びや成長を生き生きと物語ります。生徒のストーリーをお聞きいただき、「学校で得られる学びや育ち」について、生徒と一緒に考えます。お好きなブースをご覧ください!



生徒が学びを語る会 Check! 2

「あの生徒はなんでそう考えたのだろうか?」「生徒の中に何が残っているのだろうか?」「これまでにどんなストーリーがあったのだろうか?」授業を参観すると尋ねてみたくなる学びや育ちのあれこれを、生徒たちに自由に聞くことができます。生徒にとっても自身の成長を実感できる機会になっています。ぜひ生徒の生の声をお聞きください!



Check! 3 講演会&ワークショップ

「私たちの目指すこれからの学校教育」について、参会者の皆様と対話し、共創する時間です。地域、勤務校、校種、専門教科など、背景の異なる多様な面々が語り合うことで得られる学びがあります。互いの「当たり前」を揺さぶり合ったり、根っこにある同じ想いを確かめ合ったりする中で、明日の教育を拓いていきます。指導者様のご講演・鼎談もお楽しみに!



講演会 (1日目)

「どうする?
これからの
“授業研究”」



新潟大学講師
有井 優太 様

鼎談 (2日目)

「今、なぜ
“対話”なのか?」



福岡大学教授
木村 優 様



東京大学准教授
一柳 智紀 様

指導者・協力者の皆様（敬称略）

教科等	指導者				協力者	
	行政・学校		大学			
国語科	森谷 優子	胎内市立中条中学校	足立 幸子	新潟大学教育学部	中村 洸太	新潟市立明鏡高等学校
社会科	小塚 忠昭	新潟市立岩室中学校	田中 一裕	新潟大学創生学部	仲田 真礼	新潟市立下山中学校
理科	大川 正史	五泉市立五泉中学校	金田 邦雄	新潟大学教育学部	石塚 久晃	新潟市立坂井輪中学校
美術科	佐藤 望美	新潟市総合教育センター	丹治 嘉彦	新潟大学教育学部	大霜 貴由	新潟市立東新潟中学校
保健体育科	松嶋 一	新潟市立新津第五中学校	檜皮 貴子	新潟大学教育学部	近 寛子	新潟市立白新中学校
技術・家庭 家庭分野	五十嵐めぐみ	新発田市立紫雲寺中学校	山本 咲子	新潟大学教育学部	佐藤有衣子	新潟市立小針中学校
英語科	齋藤 まゆみ	新潟市教育委員会	松沢 伸二	新潟大学教育学部	清水 祐一	新潟市立松浜中学校
道徳	河原 久美子	新潟市総合教育センター	豊田 光世	新大朱鷺再生学センター	早福 史	新潟市立高志中等教育学校
総合	小林 大介	燕市教育委員会	一柳 智紀	東京大学大学院 教育学研究科	曾根 秀峻	新潟市立黒崎中学校

お申込み方法

○ **10月16日（木）** までに下記のフォームよりお申し込みください。

→申込フォーム <https://forms.gle/xsXmphjnbqUMkGGCA>

- ・参加費は 一般：2000円 学生：1000円 です
- ・対面での開催となります

○お申込みいただいた方へ、ご登録いただいたメールアドレス宛に資料を送付いたします。

※近くにコンビニがありません。昼食が必要な場合は、フォーム内よりお申し込みください。

申込二次元コード



新潟大学附属新潟中学校教育研究会 Facebook
研究情報更新中！

「いや～、生徒も含めて気軽に話せたい、考え続けた研究会でした。こういう会はなかなかないと思います。」
昨年度、2日間にわたりご参会いただいた先生の言葉です。
附属新潟中学校の研究発表会だからこそ生み出せる、「教師の学び」の深まりがある！私たちはそう考えています。
研究会はゴールではなく、共に教育を学ぶ合う「教師コミュニティ」を形成するスタートです。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

当日のアクセス



【お問い合わせ先】

新潟大学附属新潟中学校

担当 山貝 洋輔

TEL : 025-223-8341

Mail : yamagai@fuchu.ngt.niigata-u.ac.jp